

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報 I

教科： 情報 科目： 情報 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ H 組

教科担当者： (ACEFG組：鈴木 BDH組：長田)

使用教科書： (「高校情報 I」 実教出版)

教科 情報の目標：

- 【知識及び技能】 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I の目標： 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
オリエンテーション	・CALL教室の使い方を理解する。 ・授業の進め方、評価方法を理解する。 ・コンピュータの起動や終了の方法を理解する。	・コンピュータ教室のルールを理解している。 ・コンピュータを起動し、目的とするアプリケーションを開くことができ、正しい手順で終了することができる。			○	1
単元 情報社会と問題解決 【知識及び技能】 情報社会の特性や課題、問題解決の基本的な考え方や手順について理解し、必要な情報を適切に扱う技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 情報社会における具体的な問題を見だし、情報や視点を整理・分析して、適切な解決策を論理的に考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の一員としての自覚をもち、よりよい社会の実現に向けて主体的に問題解決に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 単元の解説、授業ノートの完成指導、PCの基本的な操作方法、一人一台端末の操作方法 ・教材 教科書、授業ノートプリント ・一人一台端末の活用 等 ・CALL教室でのネットワーク接続の端末利用	【知識・技能】 情報社会の特徴や課題、問題解決の手順について理解し、目的に応じて情報を収集・整理・活用している。 【思考・判断・表現】 情報社会の中から課題を見だし、得られた情報を基に解決策を考え、その過程や結果を論理的に説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報社会における問題に関心をもち、自ら学習や活動に取り組み、よりよい解決を目指すとしている。	○	○	○	10
単元 コミュニケーションと情報デザイン 【知識及び技能】 コミュニケーションの特性や情報デザインの基本的な考え方を理解し、目的や相手に応じた情報表現の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容や受け手の状況を踏まえて情報を整理・構成し、効果的な表現方法を工夫して伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な人と円滑に意思疎通を図ろうとし、情報デザインの改善に主体的に取り組もうとする。	・指導事項 単元の解説、授業ノートの完成指導、情報デザインの実践、コミュニケーション（例えばメッセージアプリなど）の活用 ・教材 教科書、授業ノートプリント ・一人一台端末の活用 等 CALL教室でのネットワーク接続の端末利用	【知識・技能】 コミュニケーションの特性や情報デザインの基本的な考え方を理解し、目的や相手に応じて情報を適切な形で表現している。 【思考・判断・表現】 伝達の目的や受け手を踏まえて情報を整理・構成し、効果的な表現方法を選択・工夫して説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報メディアや表現メディアを活用して、主体的に情報を発信することができる。他者との円滑な意思疎通を図ろうとし、情報表現の改善に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	17
定期考査						1

